質問に対する回答について

工事名) 秋田自動車道 黒沢工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	特記仕様書 28-3 盛土工	軟岩A相当とお考えください。なお、特記仕様書
	TN ズリの積算上の土質分類をご教示願います。	の記載に不足がありましたので交付図書を訂正
		致します。後日、訂正公告をご確認ください。(2
		月 24 日掲載予定)
2	特記仕様書 28-4 構造物掘削	閲覧資料を参照ください。
	各項目における積算上の土質分類をご教示願い	
	ます。また、1つの項目に複数の土質分類が混在	
	する場合は、その項目における土質分類ごとの数	
	量もご提示願います。	
3	黒沢川橋(下り線)A1 橋台構造一般図(その 1)	設計図(1/7)本線(下り線)37/48~42/48に示
	(9/90)	す通りです。
	正面図及び背面図の右側が法面(1:0.5)及びア	
	ンカー工の様な線が記載されています。この法面	
	の詳細についてご教示願います。	
	黒沢川橋(下り線)P3 橋脚深礎杭土留め工図	貴社の施工計画に基づきお考えください。
4	(60/90)	
	仮設ライナープレート及び補強リングは、撤去し	
	スクラップ処分すると考えてよろしいでしょう	
	か。	
	黒沢川橋 (下り線) 工事用仮桟橋 (その1) (1/44)	その通りお考え下さい。
	側面図の左端に「※他工事にて盛土施工」との記	
	載がありますが、黒沢川橋 (下り線) P3 橋脚構造	
5	一般図 51/90 の施工基面▽214.403 は他工事によ	
	りこの施工基面に盛土されていると考えてよろ	
	しいでしょうか。また、工事完了後は、この施工	
	基面で引き渡すものと考えてよろしいでしょう	
	ره را م	
6	特記仕様書 P23 構造物掘削 普通部A-2	その通りお考えください。なお、交付図書を訂正
	構造物掘削 普通部 A-2の作業内容において、	致しますので、後日訂正公告をご確認ください。
	黒沢橋 P3橋脚部とありますが、黒沢川橋 P3と	(2月24日掲載予定)
	思われます。黒沢川橋 P3と読み替えてよろしい	
	か御教示願います。	

7	特記仕様書 P5 自工区仮置場に関する事項	自工区仮置場については、他工事で整備済みとな
	自工区仮置場の施工計画書を提出することにな	ります。なお、契約締結後に監督員が自工区仮置
	っておりますが、自工区仮置場は既に整備されて	場の整備を追加指示した場合は、別途協議事項と
	いると考えてよろしいでしょうか。	お考えください。
	新たに整備する場合は設計変更の対象となると	
	考えてよろしいか御教示願います。	
8	特記仕様書 P5 関連施設その他との関係 (2)河	その通りお考えください。
	川·水路関係	
	八掛沢川および黒沢川の河川管理者との河川協	
	議は終わっていると考えてよろしいか御教示願	
	います。	
9	設計図 本線 (下り線) P1 位置図と設計図 参考	設計図(7/7)参考図 11/21 に示す他工事で造成
	図 P11 工事用道路位置平面図	した黒沢川橋工事用道路内における仮橋付近(S
	自工区仮置場の位置が本線 (下り線) P1 位置図で	TA.78付近)のヤード部分を想定しております。
	は判別できません。設計図 参考図 P11 工事用	
	道路位置平面図にも自工区仮置場の位置を明示	
	してください。	